



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

May, 2001 No.11  
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2000~2001)	
クラブ会長	『私が育てるワイズ 私を育てるワイズ 私とワイズの共育』
国際会長	"Equipped for a Purpose" 『常に備えあれ、目的に向かって』
アジア会長	"The new millennium, the new Y'S men" 『ニューミレニアム、ニューワイズメン』
西日本区理事	『イノベーション (革新) 一理想のワイズを求めて—』 "What is the ideal Y's?"
中西部長	『人ワイズに集い、夢限りなし』

クラブ役員 Officers	
会長	: 畠中 彬
副会長	: 川村 一夫
副会長	: 中村 茂高
書記	: 山田 孝彦
会計	: 三浦 直之
ネット会長	: 畠中ひろみ
連絡職員	: 浜野 昌保

## 月間強調テーマ : 『クラブ・ディファレンスデー』

《《《《 5月の聖句 》》》》

【 Biblical Message of the Month 】

空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。あなたがたのうち、誰が思い悩んだからといって、寿命をわずかでも延ばすことができようか。なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし言うておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は炬に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。

だから「何を食べようか」「何を飲もうか」「何を着ようか」と言って思い悩むな。あなたがたの天の父は、これらのものがみなあなたがたに必要なことをご存じである。

何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。

(マタイによる福音書 6章26~33節)

《《《《 Attention Please 》》》》

- \*5月の第1例会は会場が変更されています。大阪 YMCA 3F302号室です。お間違えのない様に!
- \*特別講演会会費は、メネット・ゲスト1,000円です。
- \*5月第2例会は、5月24日(木)に変更されました。

### 【クラブ統計 Statistics】

2000年4月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント		ニコニコ献金
在籍会員	26名	メン	16名	8名	4月:切手	494 gr.	4月: 20,500円
例会出席	16名	メネット	8名	0名	現金	5,000円	(YMイント献金へ)
マークアップ	1名	コメント	0名	0名	累計:切手	8,375 gr.	累計: 155,558円
出席率	65.4%	ゲスト	5名	0名	現金	60,240円	(除Xmas献金、オー
(Attendance Ratio)		合計	29名	8名	(明細はP3 "BF報告"参照)		クション、記念献金)

《《《《 5月第1例会 》》》》

【 May Club Meeting 】

### ◇第1例会: ディファレンスデー行事

日時: 2001年5月16日(水) 18:30~20:30  
 場所: 大阪 YMCA 土佐堀館 3F302号室

司会: 中村 茂高 君

1. 開会点鐘 畠中 彬 会長
2. ワイズソング ー 同
3. 聖句朗読 三浦 直之 君
4. 講師紹介 中村 茂高 君
5. センテニアル特別講演会  
 テーマ「豊かなぬくもりある多文化共生」  
 講師: 国際交流コーディネーター  
 仲川 順子氏
6. 軽食懇談会・質疑応答 ー 同
7. お誕生日祝い ー 同
8. ニコニコ献金 ドライバー
9. 報告タイム 役員・連絡職員
10. 閉会点鐘 畠中 彬 会長

### ◇第2例会

日時: 2001年5月24日(木) 18:30~20:30  
 場所: 大阪 YMCA 土佐堀館 10F 102号

例会当番: 4班 (福永、三浦、隅田、山村、川越、坂本)

お誕生日: 隅田 3日、川越メネット 16日、









(力強く入会の宣誓をされる貴多野君ご夫妻。一入会式にて)



(お金って何?熱心に語りかける交流分析協会・安部朋子氏)

### ◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

5月の例会は、当クラブのディファレンスデイの行事として、国際交流コーディネーターの仲川順子氏をお招きして、『豊かなぬくもりある多文化共生』と題する特別講演会を開催します。

今、日本には180カ国に及ぶ外国の人たちが住んでおり、その数は150万人とも170万人とも言われています。

私たちの周囲にも日本語や英語が分からない人たちが定住し、生活しています。今や日本は多民族国家になろうとしています。この様な時代の中で私たちがこれら外国人といかに共生し、交流を図っていくべきかという視点からお話を頂く予定です。お友達もお誘い頂き、ディファレンスデイを盛り上げましょう!

と き: 5月16日(水) 18:30~20:30

と ころ: 大阪YMCA(3F) 302号室

参加費: 1,000円(軽食を用意しております。)

申込先: 大阪センテニアルクラブ書記・山田孝彦

FAX: 078-822-6057

Eメール: taka/mak@fb3.so-net.ne.jp

その他: 定員50人ですので、早めにお申し込み下さい。

### 《《《《 YMCA ニュース 》》》》

連絡職員・浜野 昌保

#### ★早天祈祷会

日 時: 5月18日(金) 7:30~8:30

場 所: 大阪YMCA会館 10Fチャペル

証 し: 岩坂 二基氏(大阪YMCA協力会員)

#### ★大阪YMCA会員大会

日 時: 5月26日(土) 15:00~17:00

場 所: 大阪YMCA会館 9F903号室

内 容: 事業報告、会計報告、常議員選出、会員表彰、会員交流会他

その他: 維持会員(協力会員3年以上)の方々が出席の有資格会員です。協力会員の方々の傍聴が可能ですので、ご希望の方はお申し出下さい。

#### ★センテニアルクラブ会員の皆様へのごお願い。

4月から誕生致しました土佐堀YMCAでは、旧来に増して活発な会員活動を展開するべくスタートを切りました。同時に土佐堀YMCA運営委員会を発足させ、会員の皆様の声を伺える場として、会員活動のあり方を検討して参ります。

その運営委員として、センテニアルクラブから松浦孝次さんに加わっていただきました。会員の代表として、またYMCAとセンテニアルクラブとのパイプ役として、ご活躍を期待しております。クラブとして、また会員として、松浦さんへのバックアップをよろしくお願い致します。

### 《《《《 IBC ニュース 》》》》

IBC・DBC委員長 谷川 寛

#### ★IBCクラブ便り

ハワイ・ヌアヌクラブ会員で次期ハワイ区理事のフィリス・サカネ、Phyllis Sakaneさんが3月2日にラスベガスで結婚されました。

サカネさんは、勤務先・ハワイ日産の販促行事の一環として昨年夏に来日され、京都で我がクラブの会員と懇親の機会を持たれました。しとやかで気品のあるお人柄はつとに知られた方です。今後益々のご多幸・ご発展を祈ります。

#### (注記)

谷川寛君は、アジアYMCA同盟プレジデントとして、アジアはいうに及ばず世界各地に出張され、世界のYMCA運動の発展に尽力されています。

YMCAの動向はワイズメンにとっても大きな関心事でありますので、6月の例会では同君より最新のYMCAニュースをお伺いする機会を作る予定です。ご期待下さい。

(藤原記)

### 《《《《 4月BF ニュース 》》》》

#### 【Report of the Brotherhood Fund in April】

BF委員長・隅田 保

#### ◇切手提供者:

黒田君、鈴木君、藤原君、福永君、谷川寛君、三浦君、山田君、田中君、隅田君、松浦君、中村隆君  
今月の殊勲賞 山田君(230g)

#### ◇現金提供者: 山田君、中村隆君、谷川寛君

\*切手は3月で締切りました。合計6kgでした。また、現金は4月分まで合計60,490円となりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。







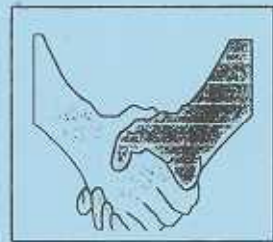
大阪センテニアル

ディファレンスデイ

国際ボランティア年に求められる・・・

広・が・れ・ワイズ!

広・が・れ・市民活動!



・・・ゆたかなぬくもりある多文化共生・・・

今、日本には180カ国におよぶ外国の人たちが居ます。その数は150万とも170万とも言われています。今や多民族国家になろうとしている現状を、私たちはまだその実態を知らないでいます。はなやかな活動が主流だった「国際交流」も、ここ数年大きく変わろうとしています。日本語や英語がまったくわからない人たちが地域に定住し、家族で生活しています。今年、国際ボランティア年を迎え、「国際交流」の新たな市民活動が求められています。

在日外国人の支援をするなど、グローバルな視点でボランティア活動の拠点づくりをめざす、国際交流コーディネーターの仲川順子さんを招き、今の時代に合った「国際交流」をみなさんと一緒に考えます。

と き 5月16日(水) 18:30~20:30

但し、受付時間は、午後6時からいたします。

ところ 大阪YMCA(3F) 302会議室

大阪市西区土佐堀1-5-6 TEL06-6441-0893

(地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅下車3番出口から、西へ徒歩7分)

定 員 50人(先着順)

参加費 1,000円(当日、会場にていただきます)

\*軽食をご用意しています。

講 師 仲川順子・国際交流コーディネーター/ならNPOプラザ代表

(ブライル) 89年から96年まで7年間、なら・シルクロード博記念国際交流財

団で、国際コーディネーターとして活躍。96年秋、仕事を通じて出会った市民団体

と開発教育地域セミナーを開催。97年1月「地球市民フォーラムなら」を

発足し、国際協力や海外援助の理解を広げる中で、99年、NPOの交流拠点「NPO

プラザふなはし」を奈良市内に開設。今年1月移転し、旧東大寺学園の校舎にある。

申込先 5月13日までにFAXかEメールで、大阪センテニアル 山田孝彦へ。

FAX078-822-6057 Eメール/taka-mak@fb3.so-net.ne.jp